

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	230 チャレンジアートフェスティバル事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名	福祉部障害者地域支援室	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、障害福祉サービス事業所、障害者団体等
目的	障害者が制作した作品の展示と演劇等の舞台発表を通して、自立と社会参加を促進し、市民の障害者に対する理解と認識を深める。
概要 (取組内容)	障害者（児）の社会参加促進事業として、当事者が制作した作品展示及び演劇等による舞台発表を実施する。 事業運営にあたっては、実行委員会を組織し、イベントの内容、実施方法等を協議の上、決定する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	4,003	3,321	3,318	3,318	3,318	
	決算額	(千円)	3,738	2,574,442	3,318	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,342	2,573,229	1,956	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,396	1,213	1,362	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,050	2,068	2,097	2,097	2,097	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページや事業用Facebook、つくバスデジタルサイネージを利用した情報発信や近隣商業施設へのポスター掲載、市内小中学校や近隣商業施設、TX等へのチラシ配布。
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,250.0	3,300.0	3,350.0	3,350.0	3,350.0	3,350.0
	実績	746.0	1,064.0	1,314.0	2,053.0	2,674.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	舞台発表・作品展ともに感染症対策を講じて実施した。実行委員の協力で、情報発信にフェイスブックを活用した。	
成果	舞台発表の来場者数は650名。作品展への来館者数は2,024名。作品の制作やダンス・太鼓等の表現活動を通じて、障害者（児）の社会参加を促進するとともに、市民に向けて障害福祉に対する理解の促進を図ることができた。	
課題	業務	作品展の来館者数は感染症拡大前の状況となってきたが、舞台発表は、出演団体、来場者ともに昨年度より微増に留まっている。
	組織、予算等	
改善目標	SNSの活用や、舞台発表と同時開催する物品販売会、体験乗馬療法事業会場と連動して一般市民に向けた周知を図り、舞台発表来場者数の増加を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	231 おひさまサンサンフェスティバル事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、障害福祉サービス事業所
目的	障害者（児）や高齢者、市民が共にスポーツやレクリエーションを行うことで社会参加を促進し、市民と障害者に対する理解と認識を深める。
概要 (取組内容)	「高齢者いきいきまつり事業」との合同開催により、「おひさまサンサンいきいきまつり事業」として実施している。 団体競技種目、個人競争種目及び個人自由参加型種目の各競技種目を実施し、同時に高齢者及び障害者等の作品展示および物品販売やアトラクションとして市内協力団体等による発表を実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	4,576	4,543	4,648	4,543	4,543	
	決算額	(千円)	0	0	2,673	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	1,552	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	1,121	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	745	2,105	2,133	2,133	2,133	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,225.0	0.0	0.0	0.0	841.0	841.0
	指標の概要	R2年度からR4年度：コロナ感染拡大防止のため開催中止					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害者、高齢者の特性と感染対策が両立できるよう開催形式等の検討	
成果	新型コロナウイルス感染拡大があつて以降、4年ぶりの開催となった。障害者と高齢者が同じプログラムに参加し交流することで、お互いに理解を深め福祉への理解を図ることができた。	
課題	業務	競技種目の参加のしやすさの向上、急な天応不良への対応等プログラムを工夫する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	障害者、高齢者が共に参加しやすいプログラムの内容を検討していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	232 奉仕員等養成研修事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	意思疎通を図ることに支障がある障害児（者）の自立した日常生活または社会参加を営むことを支援する。
概要 (取組内容)	希望する市民に、厚生労働省のカリキュラム等による手話奉仕員、要約筆記奉仕員、点訳奉仕員及び音訳奉仕員の養成講座を行い、奉仕員を養成する。 講座修了者には、つくば市社会福祉協議会のボランティアセンターに登録し、奉仕員としての奉仕活動を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,968	4,064	4,066	4,120	4,120	
	決算額	(千円)	2,968	3,638	3,652	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,587	2,927	2,119	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,381	711	1,533	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	692	689	699	699	6,915	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市のホームページおよび広報つくば、社会福祉協議会ホームページ、会報への掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受講者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績	56.0	51.0	51.0	56.0	57.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市のホームページおよび広報つくば、社会福祉協議会ホームページ、会報へ参加募集の情報を掲載した。	
成果	聴覚障害者や視覚障害者の支援員として、奉仕員を養成し、障害者等の福祉の増進を図ることができた。	
課題	業務	受講者が定員に満たさない講座があった。
	組織、予算等	社会福祉協議会に委託しているため、事業の経費を適切にチェックを行う
改善目標	引き続き、市のホームページおよび広報つくば、社会福祉協議会ホームページ、会報等を活用して周知する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	233 障害者団体等支援事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者団体
目的	障害者の社会参加の促進や地域の人との交流及び福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	障害者団体育成及び社会参加の促進のため、つくば聴覚障害者協会補助事業、就学学習会事業に対して、補助交付要項に基づき、補助金に関する事業を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	158	158	158	2,500	2,500	
	決算額	(千円)	158	108	123	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	85	58	73	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	73	50	50	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	342	341	3,454	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	交付団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市補助金等交付適正規則および交付要綱に基づき、補助金の適正な事務執行を図った	
成果	障害者団体等の継続的な活動実態を考慮し、安定した自主活動を支援できるよう、当該補助金要綱の改正を行った。	
課題	業務	改正後の要綱について、補助を求める団体等への丁寧な説明が必要となる。
	組織、予算等	
改善目標	補助を求める団体等へ丁寧な説明を行い、継続的な活動実態のある障害者団体等の安定した自主活動を支援する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	障害者団体等の継続的な活動実態を考慮し、より多くの自主活動に取り組む障害者団体等を支援できるよう、当該補助金要綱を改正するため。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	234 身体障害者自動車改造費・運転免許取得費補助事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者
目的	自動車改造費の助成及び運転免許費の助成を行うことにより身体障害者の社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	就労している又は就労が見込まれる身体障害者自身が必要とする、自動車改造費又は自動車運転免許の取得費について、実施要綱に基づき、その費用の一部を補助する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	400	600	600	600	600	
	決算額	(千円)	600	200	400	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	600	200	400	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	341	346	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページやガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	交付決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	4.0	6.0	6.0	6.0
	実績	2.0	1.0	6.0	3.0	4.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	制度の誤解を招くことのないよう、丁寧な制度説明に務めた	
成果	身体障害者の就労に必要な自動車改造又は自動車運転免許の取得について、その費用の一部を助成することで、就労機会の促進が図られた	
課題	業務	就労していない方や福祉車両の希望者に対して、制度の丁寧な説明を行う必要がある
	組織、予算等	
改善目標	引き続き、適切な制度説明を行う	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	235 体験乗馬療法事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	乗馬を通して動物とふれあう心を養い、騎乗することで障害のある方の身体や心の機能回復を支援する
概要 (取組内容)	チャレンジの部（障害者（児））及び一般の部（小学部6年生まで）に対象を分けて、体験乗馬（ポニー）療法を実施するもの。チャレンジアートフェスティバルにおいて実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	617	617	513	513	513	
	決算額	(千円)	0	0	438	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	255	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	183	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	342	341	363	363	363	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	7.00	7.00	7.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの掲載、掲載チラシの障害児(者)施設及び市内小中学校への周知
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	550.0	550.0	550.0	550.0	550.0	550.0
	実績	418.0	0.0	0.0	337.0	259.0	0.0
指標の概要	参加者延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害者が参加するチャレンジアートフェスティバルと同日に開催した。	
成果	強風があったものの、チャレンジアートフェスティバル会場にいた多くの障害児（者）、大清水公園に来た小学生以下の児童が多く参加した。	
課題	業務	より多くの障害児（者）の集客が見込まれ、また、今後もチャレンジアートフェスティバルと同日開催する場合において事業の連動性が向上される開催形式の検討を要する。
	組織、予算等	
改善目標	より多くの障害児（者）の集客が見込まれ、また、今後もチャレンジアートフェスティバルと同日開催する場合において事業の連動性が向上する開催形式を検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	236 いす式階段昇降機保守事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	建築基準法施行令			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者
目的	エレベーターのない施設を障害者が円滑に昇降できるようにする。
概要 (取組内容)	いす式階段昇降機保守管理（法定点検年 1回・定期点検年 3回）を実施する。 設置場所：大穂交流センター・谷田部老人福祉センター・桜総合体育館・市民ホールつくばね

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	410	388	394	402	428	
	決算額	(千円)	388	387	393	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	388	387	393	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	342	341	346	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	点検回数 (回)						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
実績	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	0.0	
指標の概要							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	定期報告書で指摘していた機器の不具合個所を修繕した	
成果	機器の安全な稼働を維持できた	
課題	業務	機器が老朽化しているため点検を実施し、いつでも安全に稼働できるようにする必要がある
	組織、予算等	いす式昇降機修繕料を継続して予算確保をする
改善目標	必要な時に安全に稼働できるように、機器の点検を継続して実施していく	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	237 障害児運動教室事業（旧：障害児スポーツ教室事業）					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	障害児の体力増強・交流・余暇活動等の充実を図る。
概要 (取組内容)	障害者スポーツ専門インストラクターによる障害児のための運動教室を開催する。 集団活動ができる小学部1年～6年生までの障害のある児童が対象 いきいきプラザにて全10回開催（6月期～3月期）を実施

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	264	264	264	264	264	
	決算額	(千円)	264	264	264	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	216	140	154	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	48	124	110	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,440	755	764	764	764	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ・市広報誌への掲載、市療育施設での広報
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	事業開始時に決定した参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	25.0	24.0	24.0	28.0	19.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	運動教室を開催することで、障害児の体力増強、交流、余暇活動の充実を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	238 生活支援事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	全て委託
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法				SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	精神障害者
目的	就労が困難な在宅における精神に障害のある方等の自立と社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	精神に障害のある方等に対し、日常生活の支援や相談及び創作的活動又は生産活動の機会を提供するなど、社会との交流促進等の便宜を供与する。 生活支援事業として土浦市にある、ほびき園へ委託している。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	87	70	63	47	47	
	決算額	(千円)	87	70	63	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	47	38	38	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	40	32	25	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	341	346	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	利用者数 (名)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	提出された報告書の内容をみて、事務執行状況を確認した	
成果	適切な費用負担により、対象となる市民に対して社会参加を促進できた	
課題	業務	近隣市町村の共同委託により実施しているため、事業の実施状況を把握する必要がある
	組織、予算等	近隣市町村の共同委託のため、適切な費用負担のチェックが必要となる
改善目標	事業の評価指数を詳細に把握し、適切な費用負担のチェックを強化する	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	239 音声誘導装置保守事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	移管	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	視覚障害者
目的	視覚障害者を公的施設に安全に誘導する。
概要 (取組内容)	つくば駅周辺に設置してある音声誘導装置6箇所に音声誘導標識システムを設置し、委託業者による保守管理の実施及び職員による自主管理を行う。（エキスポセンター入口、アルス正面玄関前、中央公園入口、ノバホール入口・玄関入口、クレオ・モグ入口）

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	257	216	266	216	266	
	決算額	(千円)	257	215	265	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	257	215	265	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,418	682	692	692	692	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	点検回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	今年度も継続して保守点検を実施した	
成果	保守点検の際、電源機器を修繕することにより、音声誘導装置を稼働させることができた	
課題	業務	機器が老朽化しているため、点検や修繕を実施し、いつでも安全に稼働できるようにする
	組織、予算等	保守点検や修繕のための予算を確保する
改善目標	保守点検を継続し、機器の状態を確認しながら必要な部品交換を行う	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	240 合理的配慮支援事業補助金					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名	福祉部障害者地域支援室	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市合理的配慮支援事業補助金交付要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内に事務所等を有する事業者、市内の区会、自治会その他これに類する住民自治組織
目的	障害者の社会参加の促進を図り、誰もが安心して暮らせる共生のまちづくりを推進する。
概要 (取組内容)	商業事業者等が行う合理的配慮の提供のための工事施工、物品購入等に要する費用の全部又は一部を助成する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	決算額	(千円)	0	392	427	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	392	427	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,367	681	691	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	3.0	4.0	5.0	6.0
	実績	2.0	1.0	0.0	4.0	5.0	0.0
指標の概要	交付件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	合理的配慮の提供の法的義務が課せられる民間事業者への理解促進について周知を強化する。	
成果	広報などで制度を案内したことで、前年度比較して申請の相談及び交付件数が増加した。	
課題	業務	令和6年4月1日、改正障害者差別解消法の施行に伴い、民間事業者への合理的配慮の提供が法的義務化となったことを踏まえた民間事業者への理解促進が求められる。
	組織、予算等	
改善目標	事業者が来庁する庁舎担当部局、出先機関、商工会などにチラシを配布するなどして理解促進の更なる理解を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	246 心身障害者扶養共済年金					
予算科目	01-030103-17 心身障害者扶養共済に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	茨城県心身障害者扶養共済条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者本人及び保護者
目的	障害者の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者の将来性に対し、保護者の抱く不安の軽減を図る。
概要 (取組内容)	障害者を扶養している保護者から毎月一定の掛金を納めてもらい、保護者に万一（死亡又は重度障害者）があったとき、障害のある方に終身一定の年金を支給する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	8,800	8,940	8,940	9,420	9,420	
	決算額	(千円)	8,800	8,510	8,235	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,800	8,510	8,235	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,367	1,362	1,382	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受給者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28.0	29.0	28.0	27.0	27.0	25.0
	実績	28.0	28.0	27.0	25.0	25.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	掛金の納付が滞納していないか、毎月の掛金の徴収に注意を要した	
成果	年金受給者に対しては、年金の支給を行うことにより生活の安定と福祉の増進に資することができた。また、加入者に対しては、障害者に対する将来の不安の軽減を図ることができた	
課題	業務	掛金の納付が滞納していないか、毎月の掛金の徴収に注意を要する
	組織、予算等	特になし
改善目標	納付が遅れる加入者に対し、納付期限を守っていただくよう、納付の催促を定期的に行う	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	249 地域活動支援センター I 型事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	精神障害者
目的	障害者等の地域生活支援の促進を図る。
概要 (取組内容)	日常生活の支援、地域交流等の場の提供、創作的活動又は生産活動の機会の提供、情報の提供、相談支援の実施

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	16,088	16,942	17,063	12,024	12,024	
	決算額	(千円)	16,088	16,942	17,843	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	14,134	14,988	17,522	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,954	1,954	321	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	341	346	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ガイドブック、市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	延べ利用人数 (人)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	7,848.0	5,010.0	5,650.0	4,196.0	2,122.0	0.0
指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	引き続き新型コロナウイルス感染防止対策をしたうえで、イベント事業の実施やボランティアへの参加を呼び掛けた。	
成果	令和5年度利用実績（延利用者数） 1,348名（通所）+774名（相談）=2,122名 在宅における精神障害者等に対して、創作的活動または生産活動の機会の提供を行い、あわせて、相談支援事業を実施することにより、障害者の地域生活支援の促進を図ることが出来た。	
課題	業務	相談支援事業、地域活動支援センター事業ともに利用者が減少している。
	組織、予算等	来年度から、地域活動支援センター事業をⅡ型規模で行うため、障害者相談支援事業と別の予算計上となる。
改善目標	地域活動支援センター事業のプログラム内容の工夫や、相談支援事業所との連携を増やして利用者増加に向けた取組みを行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	1	事務事業の廃止を検討する必要がある。

方向性

方向性	廃止
理由	当該事業に内包される障害者相談支援事業と地域活動支援センター事業の明確な実施にあたり、来年度から地域活動支援センターⅡ型事業に事業形態を変えるため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	252 障害者福祉タクシー利用料金助成事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	55			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市障害者のためのタクシー運賃の助成に関する要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者・精神障害者
目的	障害者の外出を支援し、社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	障害のある方が外出する際に1枚500円（1回の乗車につき3枚まで）の運賃を助成する。年間36枚（じん臓機能障害者で人工透析を行っている方は108枚）交付する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	5,800	7,938	7,200	9,450	9,450	
	決算額	(千円)	4,962	7,345	7,797	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,962	7,345	7,797	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,050	2,043	2,072	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に事業の案内、市ホームページやガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	年間利用枚数 (枚)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,000.0	12,500.0	12,500.0	29,000.0	14,400.0	14,400.0
	実績	10,544.0	8,619.0	8,124.0	14,972.0	15,404.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市ホームページおよびガイドブックでの周知を行った	
成果	タクシー運賃料金の一部を助成することにより、障害者の日常生活の利便性の向上や社会参加に寄与することができた	
課題	業務	高齢の当該制度対象者と高齢者タクシー券対象者の円滑な制度利用や、当該制度運用自体の効率化のためにデータ管理方法を検討と、1回に使用できる枚数を増やし、制度の利便性を高める検討も必要である。
	組織、予算等	当該事業のデータ管理システム導入と、使用枚数増加にかかる費用の算出が必要。
改善目標	データ管理方法の検討と使用枚数を増やすことの検討を高齢福祉課と協議しながら進める。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	253 意思疎通支援事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	53			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	聴覚障害者等
目的	聴覚障害者等の社会参加の機会を拡大し、もって福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	聴覚障害者等が医療機関における受診、財産の管理、健康の維持増進、労働環境の整備、公共機関における手続き、社会参加を営むための必要な態度・習慣又は能力を養うための講習会への参加に対し、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣する。 聴覚障害者等が各種申請等で来庁した際の情報保障を行うため手話通訳者を設置する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	8,308	9,091	9,143	9,143	9,143	
	決算額	(千円)	7,182	7,862	7,010	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,350	3,125	4,072	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,832	4,737	2,938	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,734	2,724	2,763	2,763	2,763	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、市ホームページおよびガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	派遣延べ件数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0
	実績	428.0	374.0	490.0	508.0	404.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	派遣依頼の内容によって可能な限り派遣ができるように努めるとともに、原則として派遣日の7日前までに派遣依頼が必要な旨を周知した。	
成果	電子申請での手話通訳者等派遣登録や派遣申請を可能にして制度の利便性を高め、聴覚障害者の社会参加の機会拡大を図ることができた。	
課題	業務	昨年度から始めた遠隔手話サービスの利用が低迷している。また、手話通訳者等派遣の範囲設定等について要綱改正の可否を検討する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	遠隔手話サービスおよび手話通訳者等派遣事業の利便性向上にあたって、運用や要綱改正の可否検討を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	260 福祉相談支援事業(委託)					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(義務)	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	
					08働きがいも経済成長も	

事業の概要

対象	障害者(児)、難病患者等
目的	障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	市内3か所の指定相談支援事業所に委託し実施。月曜日から金曜日まで(祝日除く)、相談窓口として相談支援員を配置し、障害者等へ情報提供や助言を行い、生活全般をサポートする。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	12,507	12,527	12,527	13,780	13,780	
	決算額	(千円)	12,507	12,527	13,780	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12,507	12,527	13,780	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,417	1,022	1,036	1,036	1,036	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.15	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,000.0	6,000.0	6,000.0	6,000.0	6,000.0	0.0
	実績	7,539.0	7,016.0	7,473.0	6,481.0	8,873.0	0.0
	指標の概要	委託事業所が、障害者等から相談を受けた件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ガイドブックやホームページ等を通して相談支援事業について周知した。	
成果	基幹相談支援センターと市内指定相談支援事業所が連携することで、各地域で相談支援を実施することができた。	
課題	業務	障害者の生活全般にかかる課題の相談先が分かりにくいことで、円滑な障害福祉サービスに繋がらない事例が散見される。
	組織、予算等	来年度から、地域活動支援センター I 型事業に含まれていた、障害者相談支援事業のみを行う事業所として 1 か所増え、実施事業所は 4 か所となる。
改善目標	多くの市民に相談支援事業所の役割を理解してもらえるように、引き続き障害福祉ガイドブックやホームページ等を活用して周知していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	262 障害者虐待防止事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者虐待防止法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等及びその養護者
目的	障害者の権利利益の養護に資するため。
概要 (取組内容)	障害者虐待に対応できる体制の整備（障害者虐待防止センターの運営、対応手順書の作成、24時間・365日の相談体制整備、一時保護のための居室確保、障害者虐待防止ネットワーク構築等）、虐待対応（通報・届出受理、情報収集、事実確認、ケース会議、ケース支援）、虐待予防（研修会開催、虐待防止パンフレット配布）

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	5,787	5,787	5,787	5,787	5,787	
	決算額	(千円)	5,735	5,735	5,995	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,396	1,396	3,479	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,339	4,339	2,516	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,050	2,043	2,072	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ガイドブック、市ホームページに掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	障害者虐待通報・届出等件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6.0	7.0	11.0	13.0	18.0	24.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ガイドブック、ホームページに掲載し、障害者虐待防止センターの普及啓発に努めた。また、施設従事者に対し虐待防止に関する研修を実施した。	
成果	障害者虐待防止に対する体制を整備し、市民等からの通報があった際には迅速に行動し、適切な初動対応をとることができた。	
課題	業務	前年度より通報件数は増えている。重大な事態に陥らないように虐待にあたる行為の内容や発見者の通報義務について、引き続き市民や施設従事者等へ認知度を高めていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	障害者手帳取得者へ障害者虐待防止センターの説明や、広報誌、相談支援事業所などへの周知を通じて、虐待防止に関する事業の認知度を高めていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	264 成年後見制度利用支援事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市成年後見制度利用促進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	知的障害、その他の精神上の障害があるもの
目的	判断能力が不十分であるため法律行為における意思決定が困難な方について、その判断能力を補い財産等の権利を擁護するため。
概要 (取組内容)	成年後見制度の市長申立てに要する経費（登記手数料、鑑定費用等）及び成年後見人等の報酬を支給する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,071	1,395	1,224	1,224	1,224	
	決算額	(千円)	492	480	480	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-52	246	277	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	544	234	203	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,367	1,362	1,382	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	1.0	3.0	2.0	2.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	後見人等への報酬支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	2.0	3.0	2.0	2.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	利用者数増加に応じられるように適宜予算の増額について検討している。	
成果	成年後見制度の周知普及と市町村申し立ての実務体制整備により、障害者の権利擁護を行い、生活の安心・安全を図ることができた。	
課題	業務	
	組織、予算等	報酬助成について、利用者の増加が予想されるため、適宜予算を増額する必要がある。
改善目標	障害者等が地域において、安心して生活を送るため、引き続き制度の普及啓発を進める。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	265 福祉相談事業（直営）					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等
目的	地域で生活する障害者等の相談に応じ、各種サービスの利用援助、調整などを行い、障害者の自立と地域生活の推進を図る。
概要 (取組内容)	職員及び、委託する身体障害者相談員、知的障害者相談員が当事者等から相談を受け、内容に応じて適切な関係機関、関係各課等の支援、手続き担当者につないだり(連絡・調整)、情報提供や助言などの支援を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	99	99	99	3,674	3,674	
	決算額	(千円)	99	99	95	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	99	99	95	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,367	4,816	4,884	4,884	4,884	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.70	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	相談受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	336.0	137.0	225.0	113.0	111.0	0.0
	指標の概要	窓口での相談件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談内容に応じて委託相談支援事業所と連携を取り、相談者の支援体制を整備することに努めた。	
成果	相談者を適宜、必要な障害福祉サービス等へつなげることができた。また、ケース会議等に参加し関係者と連携を行えた。	
課題	業務	障害福祉分野以外の専門性を必要とする相談が増加している。保健医療・高齢・児童等の関係機関との連携体制の整備が考えられる。
	組織、予算等	来年度から地域生活支援拠点等整備事業にかかるコーディネーターを配置するため、予算額が大幅に増える。
改善目標	地域で障害者等が継続した生活を送ることができるように、相談支援事業所連絡会の開催や関係機関等を含めた各会議を開催し、連携体制を進める。併せて新規事業となる地域生活支援拠点等整備事業において、コーディネーターを適切に活用していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	267 地域活動支援サービス（福祉支援センターさくら）					
予算科目	01-030109-11 福祉支援センターさくら運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	66,905	70,519	71,705	71,705	
	決算額	(千円)	53,975	61,929	63,826	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	42,401	50,354	54,442	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	11,566	11,566	9,376	0	0
		その他	(千円)	8	9	8	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,342	14,131	6,978	13,884	13,884	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	2.00	1.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	209.00	209.00	29.00	29.00	29.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0
	実績	3,698.0	2,850.0	3,440.0	2,953.0	2,880.0	0.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害者相談支援事業所と十分な連携ができた。	
成果	利用者個々の障害状況に応じ、個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。	
課題	業務	特になし。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	職員間で連携を強化し、ヒヤリハットの事例を減らしていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	268 児童発達支援（福祉支援センターさくら）					
予算科目	01-030109-11 福祉支援センターさくら運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害のある児童及び発達遅れのある就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	13,093	14,271	17,003	17,003	
	決算額	(千円)	10,118	11,157	16,979	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,349	4,697	10,723	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	7,769	6,460	6,256	0	0
人件費	人件費計	(千円)	34,803	34,689	34,681	34,681	34,681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		正職員時間外勤務	(時間)	261.00	261.00	61.00	61.00	61.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	1,200.0	1,200.0
	実績	1,699.0	1,328.0	1,226.0	998.0	975.0	0.0
指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	保育所や幼稚園に出向き、訪問支援（アウトリーチ）を実施し、対象児童の課題や問題となっている事項について情報共有を行うことができた。	
成果	児童の状況（身体・健康・行動）や保護者のニーズに応じた個別支援計画を策定し、計画に沿った適切な支援を行うことができた。	
課題	業務	特になし。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	年間の研修を通じ、保育士、療育心理指導員、児童発達支援員の能力向上を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	269 地域活動支援サービス（福祉支援センターやたべ）					
予算科目	01-030109-12 福祉支援センターやたべ運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	35,622	35,494	41,026	45,828	0	
	決算額	(千円)	31,789	29,113	37,392	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	31,788	29,113	37,331	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	1	0	61	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,834	6,810	6,907	6,907	6,907	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,750.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0
	実績	1,552.0	957.0	774.0	760.0	696.0	0.0
指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	運営規定・個別支援計画に沿った事業運営を行った。また、地域活動支援センターⅢ型事業を統合して、利用者への支援体制を整え継続的なサービス提供に務めた。	
成果	利用者個々の障害状況に応じた個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。	
課題	業務	地域活動支援事業の利用者は障害程度が重度重複化し、その家族・保護者も高齢になってきていることから、将来、利用者の特性に合った施設等への利用を関係機関と連携しながら、提案していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	障害者相談支援事業所を活用し、保護者の将来的な心配を軽減できるよう、必要な障害福祉サービス等の利用を提案する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	270 地域活動支援サービス（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030109-13 福祉支援センターとよさと運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	34,872	34,634	35,013	39,066	39,066	
	決算額	(千円)	33,905	34,121	34,787	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	28,372	28,588	30,480	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,520	5,520	4,307	0	0
		その他	(千円)	13	13	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	681	691	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	2,081.0	1,763.0	1,543.0	1,299.0	1,429.0	0.0
指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	高度な専門性を有する社会福祉法人へ業務を委託し、利用者ごとの個別支援計画に沿った事業運営を実施した。				
成果	作業療法士や理学療法士からの指導を受け、個別の障害に適したサービスを提供することができた。また、生産活動等を実施し、社会適応訓練等の充実を図り、利用者の生きがいに寄与することができた。				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td>来年度から委託法人の変更があるため、利用者一人一人の状態等を的確に把握して、個別支援計画に基づいた継続した支援を提供する必要がある。</td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td></td> </tr> </table>	業務	来年度から委託法人の変更があるため、利用者一人一人の状態等を的確に把握して、個別支援計画に基づいた継続した支援を提供する必要がある。	組織、予算等	
業務	来年度から委託法人の変更があるため、利用者一人一人の状態等を的確に把握して、個別支援計画に基づいた継続した支援を提供する必要がある。				
組織、予算等					
改善目標	法人が有する高度な専門性を活かし、質の高い支援を継続する。				

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	271 児童発達支援（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030109-13 福祉支援センターとよさと運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	発達の遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自律に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	児童と保護者に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導、保護者への相談援助などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	12,157	12,298	13,242	13,266	13,266	
	決算額	(千円)	4,888	7,497	5,914	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-65	3,422	2,344	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	4,953	4,075	3,570	0	0
人件費	人件費計	(千円)	23,653	20,336	17,752	17,158	17,158	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.40	2.90	2.50	2.40	2.40
		正職員時間外勤務	(時間)	172.00	240.00	200.00	240.00	240.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	1,200.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,226.0	770.0	700.0	455.0	471.0	0.0
	指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	児童の併用先である保育所や幼稚園と情報共有力を強化し、対象児童の支援充実に務めた。	
成果	児童の状況及びニーズを的確に捉え個別支援計画を策定し、その計画に基づき療育指導を提供することができた。併せて、日常生活への指導や身辺自立に向けての支援や助言を行い、児童の発達を促すことができた。	
課題	業務	児童の併用先である保育所や幼稚園との情報共有と継続して連携して、支援を進めていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	児童の併用先である保育所や幼稚園と課題となる問題行動等の解決に向けて、情報共有力を強化し対象児童の支援が一層充実したものになるように質の向上を目指す。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	272 地域活動支援サービス(福祉支援センターくさぎ)					
予算科目	01-030109-14 福祉支援センターくさぎ運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(任意)	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内在宅の身体・知的障害のある方
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎・入浴サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	39,818	39,984	41,010	40,976	40,976	
	決算額	(千円)	38,217	34,301	40,253	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	29,306	26,710	32,822	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,911	7,591	7,431	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,840	6,810	6,917	6,944	6,944	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	2.50	0.00	4.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	3,500.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0
	実績	3,064.0	2,428.0	2,087.0	1,978.0	1,794.0	0.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	利用者の状況について、委託事業所・相談事業所等と連携し、より良い支援方法を検討し対応した。	
成果	運営規定・個別支援計画に沿って事業を運営し、個々に応じたサービスを提供することができた。また、小集団での外出に加え、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、大集団での活動も再開され、おひさまサンサンフェスティバル、チャレンジアートフェスティバルへの作品展示及び見学も参加でき、社会適応訓練の拡大が図られた。	
課題	業務	利用者及び家庭の状況が変化中、ますます関係機関との連携し対応する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	関係機関と連携し、多様化するニーズに対し、より良い支援を提供する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	273 児童発達支援事業（福祉支援センターくさざき）					
予算科目	01-030109-14 福祉支援センターくさざき運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	発達の遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	7,785	7,644	8,551	10,224	10,224	
	決算額	(千円)	8,538	6,385	4,704	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,601	316	611	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	6,937	6,069	4,093	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,771	20,504	13,828	13,935	13,935	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	3.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	42.75	30.00	6.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
	実績	1,049.0	889.0	749.0	622.0	413.0	0.0
	指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	家庭連携事業が本格的に開始し2年目となり、幼稚園・保育所に児童1人当たり3回訪問し、見学・話し合いを重ねるごとに共通認識を図ることができ、児童及び保護者支援につながられた。	
成果	家庭連携事業で主となる集団での児童の姿を確認し、課題を保護者と面談を通じ話し合うことができ、療育指導を行うことにより児童の発達を促すことができた。	
課題	業務	児童の状況等が多様化する中、関係機関との連携の中で保護者も含め共通認識の下で支援を行う必要がある。
	組織、予算等	児童発達支援センターへの移行に向けて、3センター揃って準備を進める必要がある。
改善目標	家庭連携事業の在り方を検討しつつ継続し、対象者の課題について支援を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	087 保育所等訪問支援事業（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	50-1			係名		
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者計画、つくば市障害福祉計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	保育所等に通所している、発達に配慮が必要な児童。
目的	発達に配慮が必要な児童に対し、保育所や幼稚園等において、集団参加や社会性等に関する支援を行うことにより集団生活の適応を図り社会参加を促進する。
概要 (取組内容)	保育士・作業療法士・心理士などの訪問支援員が、子どもの通っている保育所や幼稚園等に訪問し、様子観察、訪問先との情報共有、子どもへの支援などを実施しながら、集団生活への適応を図る。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	95	95	105	100	100	
	決算額	(千円)	34	23	32	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-115	-1,090	-346	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	149	1,113	378	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,877	10,473	7,043	7,043	7,043	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.50	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	17.50	105.25	56.00	56.00	56.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談利用者や障害福祉サービス受給者証取得者に対する事業の案内。 「事業所ガイドブック」への掲載。
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	延べ訪問支援利用人数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	120.0	120.0	120.0	0.0
	実績	0.0	0.0	8.0	49.0	27.0	0.0
指標の概要	年間で保育所等訪問支援を実施した延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> つくば市内の保育所等訪問支援実施事業所を対象に「事業所連絡会」を実施。 公立保育所長会や公立幼稚園長会での事業説明を継続実施。 	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 事業所連絡会の実施により、事業や支援の実施・改善に向けて、市内事業所と情報共有ができた。 公立保育所長会や公立幼稚園長会での事業説明の実施により、各訪問先での本事業の受け入れが、よりスムーズになった。 	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> 本事業利用児の障害児相談支援の利用率が低いため、市の方針に併せて検討していくことが必要。 事業所評価の未実施。
	組織、予算等	<ul style="list-style-type: none"> 訪問支援員の確保・育成。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を希望する児童が、障害児相談支援を利用できるよう、支援までの流れを再検討する。 事業所評価(自己評価、保護者評価、訪問先評価)の実施・公表に向けて準備していく。 	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	115 重度障害者 I Cカード乗車券運賃助成事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市重度障害者 I Cカード乗車券の利用に係る運賃助成要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	重度の身体障害者・知的障害者・精神障害者
目的	重度障害者の外出を支援し、重度障害者の社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	重度障害者が外出する際に I Cカード乗車券を用いて、年間18,000円の運賃を助成する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	17,469	1,800	900	900	
	決算額	(千円)	0	280,978	504	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	280,978	504	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	691	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ・市広報紙やガイドブックでの周知を行った。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	申請者数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0
	実績	0.0	0.0	0.0	23.0	28.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	チラシを作成し障害福祉課窓口へ配布を行った。	
成果	鉄道やバスの利用運賃を助成することにより、障害者の日常生活の利便性の向上や社会参加に寄与することができた。	
課題	業務	申請者を増やすために制度周知が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	ホームページや市広報紙での周知に加え、市内大学機関や障害者相談支援事業所、福祉団体等連絡協議会等への情報提供を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	302 成年後見制度推進事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	II-1	3	2	認知症や医療介護の出前教室や啓発講座の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市成年後見制度利用促進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合支援法				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	知的障害者、精神障害者
目的	知的障害者又は精神障害者の権利擁護を行い、障害者等の安心・安全を図る。
概要 (取組内容)	つくば市社会福祉協議会への委託により、地域連携ネットワークの中核機関として、成年後見制度の普及啓発、成年後見制度の利用支援、市民後見人養成及びその支援、後見人等の受任者調整等に関する支援等を行うほか、法人後見の受任や後見監督人の受任も行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	6,959	6,984	6,984	6,984	6,984	
	決算額	(千円)	6,855	6,285	6,242	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,139	3,222	3,624	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,716	3,063	2,618	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,367	1,362	1,382	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市、社協ホームページや市広報紙での周知。成年後見制度の理解や活用に関する講座の市民への周知案内。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	成年後見制度の利用支援相談件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	64.0	51.0	41.0	125.0	117.0	0.0
	指標の概要	(II-1-③認知機能低下等の支援策情報発信と相談体制の充実)					

2	指標名	()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 対象者の意思決定に係る各種ガイドラインをもとに、支援関係者間の共通認識を図る研修の実施。 市民後見人の新たな活用方針等を踏まえた、第2期養成講座の実施。 	
成果	定期的に担当部署間で業務調整を行い、成年後見制度推進の「中核機関」業務と、法人後見受任業務とを整理しながら事業を実施した。	
課題	業務	対象者の意思決定の在り方や、市民後見人養成講座修了者の育成について、さらに事業受託事業者と共通認識を深め、個々の事例に対応する必要がある。
	組織、予算等	中核機関の事業に係る補助金活用の検討が必要。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 制度の活用にあたり、意思決定にかかる支援者間の共通認識の醸成を図る。 さらなる補助金活用を検討し、効果的な事業実施を目指す。 	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	261 障害者自立支援協議会					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	II-1	4	2	多職種がつながる医療福祉連携体制の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	地域のネットワーク構築のための関係機関等
目的	障害者の地域生活を支援する体制構築を推進し、障害者福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	障害者自立支援協議会において課題ごとの会議体制で、障害者が地域で生活するための支援体制等の課題について、情報を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	331	331	546	546	546	
	決算額	(千円)	148	259	259	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	148	259	259	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,440	1,362	1,382	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	会議開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0	11.0	11.0
	実績	10.0	9.0	13.0	11.0	10.0	0.0
	指標の概要	(II-1-④)地域で安心して暮らし続けるための福祉サービスの充実)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事務局以外の委員も会議に事務局会議に参加し、個別事例等から課題を抽出し協議事項について検討した。	
成果	全体会1回、専門部会4回（こども部会2回、おとな部会2回）、事務局会議4回、障害者差別解消支援地域協議会1回を開催。 専門部会では、障害者の移動手段、障害児サービス事業所連絡会の設置の必要性を協議した。障害者差別解消支援地域協議会では、今後の方向性について協議を行った。	
課題	業務	地域の関係機関からの地域課題の抽出について、事務局委員から働きかけてもらう必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き各委員が個別で対応する事例や、相談支援事業所連絡会と連携して個別課題を吸い上げ、地域課題として整理し、各部会を運営していく。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	308 障害者の生活基盤確保と就労支援					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン	II-1	5	1	障害者の生活基盤の確保と就労支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者
目的	障害者雇用率の増加を図る。
概要 (取組内容)	つくば市障害者雇用促進協議会を開催し、ハローワークと連携した事業を行うことで、就労する意欲のある障害者に対して必要な情報を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	681	691	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	法定雇用率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.2	2.2	2.6	2.6	2.6	2.6
	実績	2.3	2.5	2.6	2.5	2.6	0.0
	指標の概要	(II-1-⑤)障害者の自立に向けた就労等の支援) 土浦ハローワーク管内障害者雇用率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ハローワーク担当者と交流会の実施方法等について協議を重ね、障害者就業・生活支援センターからも協力を得て事業を実施した。	
成果	障害者雇用義務のある市内事業所と障害者就労支援施設等との情報交換や雇用のマッチングなどを行う交流会を実施できた。	
課題	業務	今後の障害者雇用率の引き上げを踏まえ、障害者雇用率未達成企業に対して、雇用促進に資する事業内容を、ハローワーク、障害者就業・生活支援センターと協力して検討していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	過年度の実施アンケート資料を活用し、障害者雇用を目指す企業と障害者就労支援施設等のニーズを把握して、協力関係者間で効果的な内容を検討していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	378 障害者就労施設等の活動PR					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	II-1	5	2	障害者就労施設等の活動PR	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律、障害者総合支援法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者
目的	雇用されることが困難な障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	障害者の当事者団体と就労施設等による協議会を設立して障害者の活動をPRし、障害者就労施設等からの物品及び役務の調達を推進することで、優先調達の推進を図る。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	342	681	691	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	当事者団体等に対する事業の案内および市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	調達額 (円)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	6,593,138.0	8,110,835.0	6,000,000.0	6,000,000.0	6,000,000.0	6,000,000.0
実績	8,110,835.0	5,969,734.0	6,533,831.0	5,717,000.0	7,588,038.0	0.0
指標の概要	(II-1-⑤障害者の自立に向けた就労等の支援) 物品等の調達額					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	庁内発注ニーズの掘り起こしを行うとともに、市内事業者との情報交換を密にし、受注体制の把握・向上を進めた。	
成果	障害者就労施設等からの提供可能物品一覧をまとめて庁内に共有し、発注予定以外の依頼を聞き取るなど、掘り起こしを進めた。新たな役務の依頼などが増え、一定の調達結果を得た。	
課題	業務	安定した調達推進のために、特に役務業務の調達割合を高めていく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	庁内からの調達推進に留まらず、市内独立行政法人など優先調達義務のある事業所等に、障害者就労施設等の提供可能物品等一覧を提供して、活動をPRしていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	298 障害児相談支援事業					
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とする子どもや家庭への支援の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法・障害者総合支援法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市内に在住する発達に配慮が必要な児童（18歳未満）ただし、原則未就学児に限る。
目的	障害のある子どもや家族が抱える課題に対し、適切なサービス利用に向けてきめ細かい支援を実施することで、障害児の自立した生活を支える。
概要 (取組内容)	障害児通所支援（児童発達支援・放課後等デイサービス）等や障害福祉サービス等を利用する障害児に対して、サービス等利用計画または障害児支援利用計画についての相談及び作成をし、一定期間ごとに利用計画等の再評価（モニタリング）等の支援を行う。また基本相談として、障害児の支援を行う保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供および助言を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	98	73	91	92	92	
	決算額	(千円)	43	0	29	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-217	0	-167	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	260	0	196	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,939	5,571	7,030	7,029	7,029	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.80	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	43.10	50.00	50.60	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談利用者や障害福祉サービス受給者証取得希望者に対する事業の案内、障害福祉ガイドブック及び事業所一覧への掲載。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

指標名	計画作成件数 (件)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	0.0	30.0	30.0	40.0	50.0	60.0
目標値	0.0	30.0	30.0	40.0	50.0	60.0
実績	0.0	43.0	65.0	94.0	122.0	0.0
指標の概要	(Ⅲ-1-①)子どもを安心して生み育てられる環境整備)基本相談、サービス等利用計画・障害児支援利用計画(継続含む)の作成件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談支援事業所連絡会への参加をとおり、地域の相談支援事業所と連携をはかるため情報交換を行った。また、児童発達支援事業所だけでなく放課後等デイサービスの事業所視察を行った。	
成果	基本相談：113件 計画相談：3件（うち新規2件） 継続相談支援：6件	
課題	業務	相談者を適切なサービス等につなぐため、児童発達支援及び放課後等デイサービス各事業所の情報や、地域資源の情報を増やすとともに常に情報を更新する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	障害児相談支援や児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、その他のサービス等、視察や相談支援事業所連絡会への参加をとおして、各事業所の情報や地域資源を把握しながらそれぞれと連携をはかれるようにする。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	